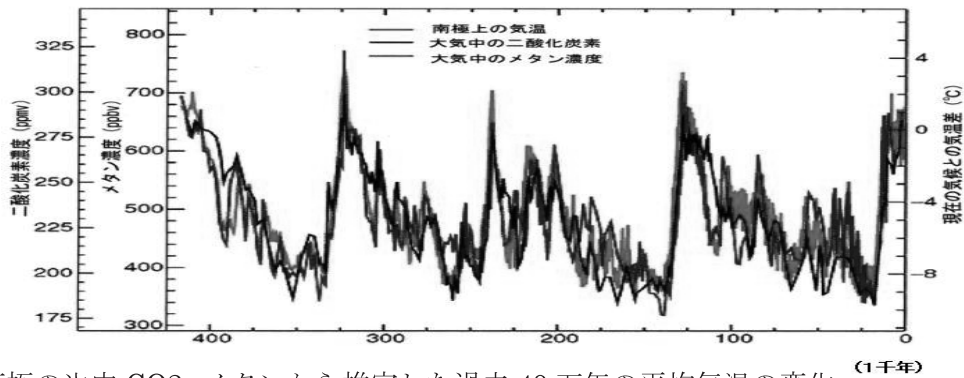


「地球温暖化」のQ & A

千曲市でも地球温暖化は起きているのですか？

起っています。下のグラフに示したように、もともと地球は約10万年の周期で氷河期と間氷期とを繰り返しています。この時の寒暖の差は、約10℃ありますから、地球温暖化問題で言われる1℃や2℃は問題でないように思われがちです。しかし、地球温暖化問題は温度の変動幅ではないのです。温度の変化率が問題なのです。

82頁に長野気象台がある長野市城山の過去44年間の平均気温を図示しました。このグラフからも判るように、過去44年間でちょうど1℃上昇しました。地球の元々の気温変化が1万年で約1℃ですから、最近の気温の上昇は明らかに異常です。この主な原因は、人間が石炭や石油を大量に消費していることだ、と考えられています。

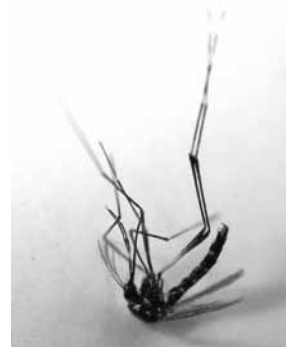


南極の氷中CO₂、メタンから推定した過去40万年の平均気温の変化
(IPCC 三次報告書より)

他にも、温暖化の影響は、具体的にどんな事がありますか？

右の写真の足が長い蚊はヒトスジシマカと言います。この蚊は南方系の小型の蚊で、10年くらい前に南の方から広がってきて、千曲市内に侵入・定着したものと考えられ、今では普通に見られます。その後も分布域を北に伸ばして、現在は岩手県の中部にまで分布を広げています。地球温暖化で平均気温が上昇し、南方系のこの蚊が越冬できるようになった、

と考えられています。この蚊はデング熱やデング出血熱などの病気を媒介するため、国立感染症研究所では注意を呼びかけています。



ヒトスジシマカ



シラカシ

左の写真はシラカシという常緑の広葉樹です。以前は千曲市内の山には自生していませんでしたが、現在では鏡台山の麓など市内各地で見られます。この木は南方系の樹木で、温暖化の影響で冬越しできるようになったと考えられます。

